

パブリックコメントの結果報告

●実施の概要

景観計画変更のため、パブリックコメントを令和8年1月16日（金）から2月2日（月）まで実施しました。町内5カ所に案と回答用紙を設置し、終了後に回収しました。

●結果

令和8年2月2日17時30分に各所の意見箱を確認し、1件の意見書を回収しました。

内容	対応
<p>①第1章の和束町の現況について</p> <ul style="list-style-type: none">鎌倉時代からの歴史的、文化的な意味合いを強める工夫をしてはどうか。	<p>①第1章の和束町の現況について</p> <ul style="list-style-type: none">和束町の景観は、それぞれの地域が歩んだ歴史の積み重ねによってはぐくまれています。意見のあった歴史的、文化的な意味合いをわかりやすく景観計画に反映させることは重要と考えます。つきましては、第1章の構成に茶業景観と和束の歴史文化の項目を増やすといった調整をおこないません。歴史的背景の記述を文化的景観の調査でまとめられた内容を追記し充実させる形で修正しました。
<p>②3章の重点地区について</p> <ul style="list-style-type: none">日本茶と歴史と文化が重なり合う象徴的な景観も重点地区に指定すべきと考える。	<p>②3章の重点地区について</p> <ul style="list-style-type: none">指定の流れとしては、行政区からの申請によって重点地区を指定します。和束の暮らしの風景が価値あるものとして機運が高まり、行政区からの要望が上がれば行政側からも支援をおこないます。そうした運用の中での指定区域の拡大と取組の支援を検討していきます。